

外国人留学生のみなさんへ

合格おめでとうございます！

1年次に、大学生に求められる日本語力についての意識を高め、その基礎をしっかりと身につけて、立教大学での学びを豊かにしましょう。

入学前に全員、まずプレイスメントテストを受けます

* 文学部文学科ドイツ文学専修とフランス文学専修は言語B（選択言語）が指定されており、日本語を選択することはできませんので、日本語プレイスメントテストを受験する必要はありません。

外国人留学生の皆さんは入学前に、必ずプレイスメントテストを受けてください。どのレベルの「日本語」を履修するか、ほかの外国語を履修するかを決めるためにも受験が必要です。入学後はぜひ積極的に「日本語」を学習してください。

「日本語プレイスメントテスト（レベル判定テスト）」について

テスト実施日：2025年3月27日（木）

受付：池袋キャンパス 8号館 2階、12時00分～12時30分

所要：約3時間 交通機関の遅れなどにより開始時間を変更することがあるので、当日の予定は余裕をみてください。

テスト内容：コンピュータによる文法、語彙、漢字のテスト、作文、面接

持ち物：鉛筆、消しゴム、「合格通知書」または「受験票」（プリントアウトまたはスマートフォンなどで表示）

* プレイスメントテストを受験しないと、日本語以外の言語を履修したい場合でも履修できません。

* 立教大学池袋キャンパス・受付場所へのアクセスは、以下のアドレスを参照ください。

<http://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/>

* 日本語履修についての詳しい情報は、以下のアドレスを参照してください。

<https://cjle.rikkyo.ac.jp/default.aspx>

大学生に必要な日本語―「１年次必修科目」の日本語

立教大学に入学したら、皆さんは日本人学生と肩を並べて、講義を受けゼミなどに参加して単位を取得していきます。そこで求められる日本語力は論文や専門書を読み解くための日本語力であり、形式やルールにのっとってレポートや論文を書いたり、プレゼンテーションをしたりするための日本語力です。そして、この日本語力は、皆さんが社会人として社会につながっていくときの力にもなります。

外国語の必修科目言語Bは、日本語プレイスメントテストの結果にもとづいて、「日本語」またはほかの外国語を履修するかが決まります。外国人留学生全員が日本語プレイスメントテストを受験します。（受験しない場合は、必修科目言語Bは「日本語」を履修します。）どの学生も「日本語」履修を積極的に考えて、立教大学での学びを豊かにしてください。

* 文学部文学科のドイツ文学専修とフランス文学専修は言語B（選択言語）が指定されています。日本語を選択することはできませんので、日本語プレイスメントテストを受験する必要はありません。

* 法学部国際ビジネス法学科グローバルコースは言語A、言語Bともに日本語を履修します。他の言語を選択することはできません。

立教の「１年次必修科目」の日本語はこんな感じ！

① 日本語でのディスカッションがたくさん、あなたの個性が輝きます！

１年次必修科目の日本語では、日本社会や文化について複眼的にアプローチしながら日本語を上達させます。日本語能力試験対策を超えた、大学生に必要な実践的な日本語力を、ディスカッションなどの活発な活動を通して身につけます。

あなたの意思や個性が発揮できる日本語科目です。

② あなたのレベルに合わせた日本語が学べます！

「日本語能力試験N1を持っているから大丈夫！」または「日本語苦手だし…」とっていませんか。立教の日本語教育プログラムはいろいろなレベルがありますから、どのレベルの学生みなさんも自分にピッタリなレベルで学べます。

問い合わせ先：

日本語教育センター

電話 03-3985-4202 Email nihongo@rikkyo.ac.jp